2

長い文を読むときには、次の例のように、主語と述語との関係に注意すると意味が分かりやすくなります。□の中の文で、主語を示す〰部**ア**・**イ**の述語に当たるものを、――部**1**から**4**までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

（例）

みんなが植えた木は、どんどん育った。

（主語）　（述語）

ア わたしは、アサガオの青い イ 花が次から次へと 1 さいて、やがて黒い色を 2 した たくさんの種が 3 できるまでの様子を毎日 4 観察した。

ア わたしは → □

イ 花が → □

※解答は、解答用紙に書きましょう。